



まつやま 市議会だより

編集・発行／松山市議会 ☎(089)948-6652 ホームページアドレス <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/kakukaichiran/shigikai/shigikai.html>

平成25年 第3回定例会

平成25年度9月補正予算 31億235万4千円に 修正可決

平成25年第3回定例会を、9月6日から25日間にわたり開催し、9月30日に閉会しました。

9月12日には、市長が予算案等の提案理由の説明を行い、18・19日には、6人の議員が代表質問を、20・24日には10人の議員が一般質問を行い、提出された議案及び市政全般にわたり活発な議論を行いました。

ついで、25・26日には6常任委員会を開催し、本会議で付託された議案や請願などについて審査を行いました。その結果、議案14件のうち、12件が原案可決、

可決あるいは同意、1件を修正可決し、1件を継続審査の議決結果となりました。

また、認定2件は継続審査、意見書案2件のうち1件は原案可決し1件は否決、決議案3件は原案可決、動議2件のうち1件は懲罰を科すことに決定、1件は懲罰を科さないことに決定しました。さらに請願6件については、趣旨採択1件、不採択3件、みなし不採択1件、継続審査1件の議決結果になりました。

なお、「議案等議員別表決結果一覧表」は(6・7面)に掲載しています。

議場で 俳人夏井いつきさんの句会ライブを開催します

参加者募集

親しまれる市議会を目指して、議場で講演や音楽の演奏を楽しむイベントを開催します。この機会に議場へ足を運んでみませんか。皆様のご応募をお待ちしております。



夏井 いつきさん

日時 11月24日(日)13時~15時 ※開場は12時30分
場所 市役所別館5階 市議会本会議場
内容 【講演】俳人 夏井 いつきさん

演題『夏井いつきの句会ライブ~あなたも今日から俳人です~』

俳句甲子園の育ての親、テレビラジオでもおなじみの俳人・夏井いつきさんが、俳句のイメージを一新する楽しいお話を交え、俳句の簡単な作り方を伝授します。コツさえつかめば、誰でも簡単に5分で一句!さあ、あなたも俳句がだんだん好きになる!?



【演奏】愛媛交響楽団 ホルン四重奏

定員 120名 (先着順。小学生以下は要保護者同伴)
申込期間 11月5日(火)~11月13日(水)の期間に電話でお申し込みください。(平日の8時30分~17時)
応募先 議事調査課 電話:948-6650・6652
その他 参加無料です。
申し込み受付後、入場整理券を送付します。
当日必ずお持ちください。

可決された主な議案

予算

本会議の審議を経て原案可決された9月補正予算の主な事業は次のとおりです。
●第2次小中学校校舎耐震化事業
地震等の災害から児童生徒を守るとともに、災害時の避難場所を確保するため、学校校舎の耐震補強工事等を行う。あわせて、来年度の工事分も一括して契約を行うため、債務負担行為の設定も行う。

特定建築物耐震診断補助事業

建築物の耐震改修の促進に関する法律の一部を改正する法律の施行により、耐震診断が義務付けられる大規模建築物等の所有者に対して耐震診断費用を補助する。小規模な障害福祉施設等におけるスプリンクラー設備等の設置に係る費用について助成することで、入居者の安全確保を図る。

障害者社会福祉施設スプリンクラー等整備補助事業

小規模な障害福祉施設等におけるスプリンクラー設備等の設置に係る費用について助成することで、入居者の安全確保を図る。

「瀬戸内・松山」魅力創出事業

中四国初となる「松山ー成田間」国内線LCC就航を契機とし、関東圏へのプロモーション展開を行う等、航空機利用促進、広域観光の活性化に取り組み、瀬戸内・松山の魅力を広く周知し、更なる誘客促進を図るとともに、増加が見込まれる観光客の受け入れ体制を充実させるため、官民一体となっておもてなしの機運の醸成を図る。

意見書

地方財源の充実確保を求める意見書

地方財政は、社会保障関係費などの財政需要の増加や地方税収の低迷等により、厳しい状況が続いている。その中で、市が住民サービスやまちづくりを安定的に行うためには、地方財源の充実確保が不可欠であるため、国に対し、地方交付税の増額による一般財源総額の確保、地方財源の充実確保等について実現されるよう強く求める。

決議

議長辞職勧告決議

先の6月議会において議長辞職勧告決議案が28対12の圧倒多数で可決された。辞職勧告を受けた議長がその椅子に居座り続けることにより、議場が混乱し、議事が円滑に運営されていない。これは、議長としての責務を放棄しているものであって、到底容認することができない。よって議長は議長の職を辞することを勧告する。

●中村時広知事に対し、市民に開かれた議会を目指す立場から、発言に留意し反省を求める決議

中村時広知事が一市民として感じたこと前置きをし、「議長の立場は市民とは無関係」と述べたことは「誰が議長になろうと市民には無関係」という誤った認識を市民に与えることとなり、それは市民に身近な議会を目指す本市議会議員の努力に水を差すものともなりかねない。中村知事には、議会と市民の間に距離を生むような今回の発言を反省し、自身の首長として議会と相対してきた経験等を踏まえ、発言されることを切に望むものである。

寺井克之議長の海外出張を中止することを求める決議

寺井克之議長は、台湾などでの諸行事に参加すべく海外出張を計画している。しかし、2度にわたり議長辞職勧告決議が可決され、今回の定例会では出席停止7日間の懲罰が科された寺井議長が今、議長として優先すべきは、一日も早い議会の正常化であるので海外出張を中止し、代理を立てることを強く求める。